



**概要** 小田桐業務調整員着任

**協力期間**

2016年6月～2021年6月：5年間



**プロジェクト目標**

ザンビア政府（保健省、鉱山・鉱物開発省、国土・天然資源・環境保護省、ザンビア環境管理局、カブエ市）およびザンビア大学の研究者により、カブエ地域における鉛鉛害に対し、ソフト、ハードの対応策が提言される。

**期待される成果**

1. 汚染源からカブエ地域周辺土壌への鉛汚染のメカニズムと経路が解明される。
2. 鉛汚染のメカニズムとカブエ地域周辺土壌から人体への経路が解明され、人間の健康リスクと鉛汚染によって引き起こされる経済的影響が定量的に評価される。
3. 有効で経済的な汚染源対策技術と環境修復技術が開発され、ザンビア政府に提案される。
4. ザンビア大学においてモニタリング実験室ラボが建立・運営され、ザンビア政府（保健省、鉱山・鉱物開発省、国土・天然資源・環境保護省、ザンビア環境管理局、カブエ市）およびザンビア大学による鉛汚染のモニタリング能力が強化される。

**本名**

ザンビアにおける鉛汚染のメカニズムの解明と健康・経済リスク評価手法および予防・修復技術の開発

**通称**

KAMPAI (カンパイ) プロジェクト  
KAbwe Mine Pollution Amelioration Initiative



**UNZAからの受入確認書**

2016年8月23日

小田桐業務調整員着任。

任期：2016年8月23日～2018年8月19日



**UNZA獣医学部**

KAMPAI Project Officeはここ獣医学部に設置予定。



**UNZA鉱山学部**

UNZA鉱山学部・獣医学部・医学部・社会科学部（教育学科・経済学科）が参加。